

GYODA 5

May.2014

No.815

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

市長マニフェスト
ひと、地域、まちを元気に!! …P.2

行田の歴史と文化を感じるまち並みづくり……P.6

忍川・さきたま調節池・
酒巻導水路が変わる…

川のまるごと
再生プロジェクト展開中!



ぬくもり あふれる安心・安全なまちづくり



①「きっずプラザ あおい」のふわふわドームで遊ぶ子供たち ②各種研修に参加し、知識と技術のレベルアップを図る女性消防団員 ③ノルディックウォークで生き生き健康づくり

ひと、地域、まちを 元気に!!

元気な行田、新しい行田、安心・安全な行田をつくるため、工藤市長が市民の皆さんと約束したマニフェストは、「ぬくもり」「うるおい」「にぎわい」を柱とする10分野34項目のまちづくり重点戦略を掲げています。

ここでは、任期3年目となる平成25年度の主な取り組みと進捗状況^{しんちよく}を紹介します。

守ります 市民の命と財産

①ワクチンの助成拡大	★★★★	■救急医療機関の情報が閲覧できるタブレット端末を全救急車に整備
②交通事故の防止	★★★	■きめ細かな消防活動の実践と消防団組織の活性化を図るため、本市で初めて女性消防団員10人を任用
③消防・救急体制の充実強化	★★★★	■市内全小・中学校にAED(自動対外式除細動器)を増設 ■平成27年度までの防災行政無線の更新に向け、親卓設置、子局増設を実施

子育て環境ナンバーワン

④安心して出産・子育てできる環境づくりの推進	★★	■公園併設型の新たな子育て支援拠点「きっずプラザ あおい」を整備。平成26年4月12日にオープン
⑤子ども医療費の無料化を中学校卒業まで拡大	★★★★	■「住まいる行田プロジェクト」を発足し、官民連携で子育て世代の住宅取得を応援
⑥待機児童ゼロのまちづくりの推進	★★★★	■子育て応援Webサイト「ママフレ」を開設
⑦ブックスタートの拡大	★★★★	
⑧地域支えあいの仕組みづくり	★★	■11の民間団体と地域安心ネットワーク協定を締結
⑨高齢者福祉の充実	★★★★	■学童保育室全てに災害時優先電話を設置
⑩防災・防犯組織の支援	★★	■木造住宅の耐震診断と耐震改修工事に対する補助制度を創設
⑪地域の絆・コミュニティの再生	★★	

いきいき健康づくり

⑫生涯を通じた健康づくりの推進	★★★★	■「禁煙チャレンジ応援プラン」「ぎょうだ健康アップマイレージ」「美しき生き方はっけん塾」などの健康づくり事業を実施
⑬スポーツ施設の充実	★★	■民間企業との連携により、市民の健康づくり活動を応援する「健活プロジェクト」を実施 ■総合公園ジョギングコースを改修



行田市長 工藤正司



前年度比
5.9パーセント上昇↑

※進捗率は、評価の合計87ポイントを満点の102ポイントで除した数値です。

2期目のマニフェストは、3年間で8割を超える進捗率となりました。

今後とも、「元気な行田」を合言葉に、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、マニフェストの達成に向けて全力で取り組んでまいります。

「まちづくり重点戦略」の達成度を次の3段階で評価しました。

達成または順調	★★★★	3ポイント
おおむね順調	★★★	2ポイント
実施に向け準備中	★★	1ポイント

活力みなぎる にぎわいのまちづくり



⑦商店街を盛り上げようと、「行田あきんど市」を開催 ⑧毎月第3日曜日に開催される行田軽トラ朝市 ⑨行田の魅力を発信する忍城おもてなし甲冑隊

「オンリーワン」のまち

②④東京近郊ナンバーワンの観光のまちづくり	★★	■行田ならではの貴重な歴史的資産の保存、活用のための「ふるさとづくり事業」を実施するとともに、「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」を策定
②⑤市民総ぐるみで「おもてなし」	★★★★	■忍川、さきたま調節池、酒巻導水路に遊歩道などを整備し、点在する観光資源をつなぎ、観光客をまちなかへ回遊させる「川のまるごと再生プロジェクト」を始動
②⑥フライ・ゼリーフライの全国ブランド化	★★	■B-1グランプリ(全国、関東、埼玉県)に継続的に出展するなど、「フライ・ゼリーフライ」を積極的にPR
②⑦行田の魅力を全国に発信	★★★★	■行田を題材としたCMコンテストの開催やAR(拡張現実)技術を活用したPRなど、映像による新たな情報発信を実施

産業が躍動するまち

②⑧行田ブランドの推進	★★★★	■行田在来青大豆の関連商品や枝豆の販売促進によるブランド化の推進
②⑨企業や事業所の支援	★★	■起業家の育成や空き店舗の有効利用を支援し、平成25年度は新たに8店舗が新規出店
③⑩企業が進出しやすい環境の整備	★★★★	■企業誘致条例制定後、4社が新規に立地、2社が事業拡大のため増設
③⑪地産地消の推進	★★★★	■市内企業へのアンケート調査により把握した課題に基づき、平成26年度から中小企業支援のためのエコノミックガーデニング事業を実施予定
		■長野5丁目地内の一部区域における建築制限を緩和

市民が主役のまち

③②市民や地域の活動支援	★★★★	■市民、NPO、地域活動団体などさまざまな分野で主体的に活動する団体への「市民活動やる気応援助成金」制度を創設
③③芸術文化活動の支援	★★★★	■市民公益活動推進委員会を設置し、多様な主体による協働のまちづくりを推進するための基本計画の策定に着手
③④ぎょうだ宝島人財バンクの創設	★★★★	

▶問い合わせ 企画政策課政策担当(内線314)

うるおい はぐくむ学びのまちづくり



④いのちを守る森づくりでの親子による植樹 ⑤小学校における英語教育 ⑥電気自動車の急速充電設備を市役所敷地内に設置



行田の将来を担う人材の育成

④⑭「忍藩子ども塾」の開設	★★★★	■全小・中学校の普通教室にエアコン設置工事を実施。平成26年度は特別教室に設置工事を実施する予定
④⑮教育環境の整備充実	★★★★	■節水タイプの便器やLED照明など環境に配慮した小・中学校のトイレ改修工事を計画的に実施
④⑯環境教育の推進	★★	■「学校いじめ防止基本方針」の策定や「ネットパトロール」の実施により、いじめや不登校防止対策を強化
④⑰美しい日本語学習の推進	★★	

行田エコタウンの創出

④⑱自然エネルギーの活用	★★★★	■屋根貸しによる太陽光発電事業を実施する事業予定者を決定
④⑲ごみの減量化やリサイクルの推進	★★	■新たに59自治会で1,976灯の防犯灯をLED化
④⑳いのちの森づくりの推進	★★★★	■本市、鴻巣市、北本市の3市による「ごみ処理広域化に関する協定」を締結
		■電気自動車などの導入に対する補助制度を創設。併せて、市役所敷地内に電気自動車用急速充電設備を設置し、無料で開放

快適で便利なまち

④㉑都市基盤整備の推進	★★	■多機能トイレの設置および園内バリアフリー化(1公園)、遊具更新工事(16公園)、健康遊具設置工事(1公園)を実施
④㉒歩行者・自転車優先の道路整備の推進	★★	■道路や下水道、水路など暮らしを重視した都市基盤の整備
④㉓公共交通網の整備	★★	■熊谷市、秩父鉄道(株)と共同で、新駅設置の可能性に関する調査を実施。3者間で覚書を締結し、秩父鉄道の持田駅-熊谷駅間に新駅を設置することに合意
		■市内循環バスについて、北西循環コースの停留所を増設

ふるさとづくり事業の補助を受けるためには

ふるさとづくり事業の補助を受けるためには、事前申請が必要です。申請した事業は、ふるさとづくり事業選定委員会による審査を経て、補助の可否が決定されます。

昨年度は、「足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業」1件、「行田らしいまち並みづくり事業」2件の補助を実施しました。ふるさとづくり事業の補助申請をする場合は、事前に企画政策課へご相談ください。

私たちのふるさと「行田」がさらに魅力的なまちとなるよう、皆さんからの提案をお待ちしています。

行田市ふるさとづくり基金への寄附を募集しています

ふるさとづくり事業は、「行田市ふるさとづくり基金」を財源として事業を実施しています。

市では、市民や事業者の皆さんから基金への寄附を随時受け付けています。寄附の手続きについては、財政課で配布する申出書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、直接、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で申し込みください。【直接・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市財政課【FAX】553-1355【Eメール】zaisei@city.gyoda.lg.jp

まちの魅力を高め、にぎわいを創出するためにも、同基金への寄附をお願いします。

▶問い合わせ

ふるさとづくり事業については、企画政策課企画・改革担当(内線311)

寄附については、財政課財政担当(内線326)

B 行田らしいまち並みづくり事業

城下町や足袋のまちとしてにぎわった行田市をイメージさせる外観に建物を改修したり、塀や看板などを設置・改修したりする事業に補助します。

●改修事例



外観の改修



塀の改修

▶対象 建物または施設の所有者であること(個人や法人)

▶補助率 【ハード事業】建物などの設置および改修、施設の整備に関する経費の2分の1以内

▶補助限度額 50万円



店舗の改修(他市の事例)

建物の新築や外観の改修(例)

外壁	・しっくい化粧板張りを基調とするもの
開口部	・建具は木製または和風サッシのもの ・窓に木製面格子を取り付けたものなど

塀や看板などの工作物の設置・改修(例)

塀・門	・板塀やしっくい塀など
車庫	・木製の板戸、格子戸など
看板	・和風のデザインの木製看板など

※景観に調和するよう色彩は黒・茶系統を基調とします。

C おもてなし・にぎわい創出事業

本市を訪れる観光客が、より快適に過ごすことのできる施設の整備など、観光拠点への案内標示板の整備や、空き店舗などを活用して休憩・授乳できる施設整備事業に補助します。

●設置事例



案内掲示板

▶対象 建物または施設の所有者であること(個人や法人)

▶補助率 【ハード事業】施設の整備に関する経費の2分の1以内

▶補助限度額 40万円

行田の歴史と文化を感じる

まち並みづくり



本市は、古代ロマンあふれる埼玉古墳群や古代蓮の里、忍城址や石田堤、近代の繁栄を伝える足袋蔵など、幾多の時代にも及ぶ全国に誇るべき史跡や観光資源を有する歴史遺産の宝庫です。また、中心市街地には、忍藩十萬石の城下町であったことをしのばせる当時の町割りや通りの形状が現在でも色濃く残り、足袋産業で繁栄していたことを象徴する歴史的建築物が現存しています。こうした景観は、行田ならではのまち並みを形成する上で、重要な要素となっています。

ふるさとづくり事業では、先代から築き上げられた行田の歴史と文化を感じるまち並みづくりを行うことで、まちの魅力を高めるとともに、まちのにぎわいの創出と活性化を図ることを目的として実施しています。

ふるさとづくり事業

ふるさとづくり事業とは、「足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業」「行田らしいまち並みづくり事業」「おもてなし・にぎわい創出事業」の3つの事業の総称です。

本事業では、行田市駅周辺の歴史的建築物が集積する行田地区およびその周辺で、行田ならではのまち並み景観の創出や歴史的建築物の改修などに対し、事業内容を審査した上で補助します。

補助対象要件

- ▶エリアの要件 行田地区およびその周辺であること
- ▶施工業者の要件 市内業者の施工であること
- ▶その他 市税などの滞納がないこと

A 足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業

足袋蔵などの歴史的建築物を歴史的価値が損なわれることなく改修し、その建物を活用して10年以上にわたる公益性の高いソフト事業を実施する事業に補助します。

●改修事例



改修された足袋蔵

●活用事例



改修された建築物を活用したイベントの様子

▶対象 市内に活動の拠点を有する①NPO法人 ②市民活動団体③ボランティア団体④商業や農業などの関連団体

※②③④は法人格の有無は問いません。
※営利、政治または宗教活動を目的とした活動を行っていないこと。

▶補助率

【ハード事業】建物の改修に関する経費の10分の10以内

【ソフト事業】建物を活用した文化振興事業などに関する経費の2分の1以内(建物の改修に関する経費の5分の1以内)

※申請年度内に実施する事業に限ります。

▶補助限度額 2,000万円

足袋蔵等歴史的建築物とは…建築後、50年以上経過した工場、店蔵、店舗および事務所などの歴史的・文化的価値を有する外観の特徴を備えた建築物

「臨時福祉給付金」 「子育て世帯臨時特例給付金」の申請について

消費税率の引き上げに伴う低所得者および子育て世帯に支給される「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の申請方法についてお知らせします。

臨時福祉給付金

申請書について

6月下旬に、支給対象と思われる方に給付金申請に関する書類を郵送します。

申請期間について

申請書の受付期間は6月30日(月)から平成27年1月5日(月)までです。詳細については、同封の「給付金制度案内チラシ」をご覧ください。

子育て世帯臨時特例給付金

申請書について

7月上旬に、支給対象と思われる方に給付金申請に関する書類を郵送します。

申請期間について

申請書の受付期間は、7月14日(月)から平成27年1月14日(水)までです。詳細については、同封の「給付金制度案内チラシ」をご覧ください。

申請に関する注意事項

- ・両給付金共に支給要件があります。申請を行っても支給対象とならない場合がありますので、ご注意ください。
- ・両給付金共に支給対象となった場合、臨時福祉給付金が優先されます。6月下旬に届く臨時福祉給付金申請書に必要な事項を記入の上、手続きを行ってください。
- ・平成26年1月1日現在、本市に住民登録をしていない方は申請できませんので、1月1日に住んでいた市区町村へお問い合わせください。また、受付期間以外の申請もできませんので、ご注意ください。

ご注意ください!

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。また、自宅や職場などに市役所や厚生労働省の職員などをかたった電話がかかってくる、不審な郵便が届いた場合は、行田市役所や行田警察署、警察相談専用電話(「# 9110」)へ連絡してください。

▶お問い合わせ

両給付金制度については、厚生労働省専用ダイヤル ☎ 0570-037-192
臨時福祉給付金の申請方法については、福祉課臨時福祉給付金担当(内線458)
子育て世帯臨時特例給付金の申請方法については、子育て支援課子育て世帯臨時給付金担当(内線395)

3月28日、「秩父鉄道新駅(持田・熊谷駅間)設置に関する覚書」を本市、熊谷市、秩父鉄道(株)の3者間で締結しました。この覚書は、昨年実施した「新駅設置に関する調査業務報告書」を踏まえ、平成29年3月をめどに秩父鉄道の持田駅と熊谷駅の間の新駅を設置することに合意するものです。今後、熊谷市、秩父鉄道(株)と連携・協力して、新駅の実現に取り組みます。

新駅の実現に向けて 大きな一歩

▼お問い合わせ 下水道課業務担当 ☎ 564-0303 (前台1-1・水道庁舎内)

▼和解成立日 平成26年3月25日

▼和解内容

- ・過料処分を取り消し、相手方に還付加算金を加えて過料を還付する。
- ・下水道使用料納入通知処分の金額を2分の1に変更処分し、相手方にその残り2分の1の金額を還付する。

下水道に関する行政訴訟の 和解の成立について

本市が控訴した「下水道使用料納入通知処分取消等請求控訴事件」で、和解が成立しましたのでお知らせします。



市制施行65周年 記念事業を紹介します

市では、市制施行65周年を記念して、市民が主体となって実施する事業を募り、このほど次の4つの提案を記念事業に決定しました。

また、市ではこれまでの歩みを振り返りながら、さらなる躍進に向けて、市民の皆さんと共に祝う記念事業を実施します。ぜひご参加ください。

市民提案記念事業

- 市民、団体などが主体となって実施する記念事業です。
 - ☆オール行田の日本酒づくり
 - ☆歴史ある街 行田アーカイブス
 - ☆自衛隊中部航空隊音楽隊による市民ふれあいコンサート
 - ☆行田市独自のよさこい踊りソング作成
- ▶お問い合わせ 企画政策課企画・改革担当(内線309・311)

市主催記念事業

事業名	実施時期
原付バイクご当地ナンバープレート配布	5月3日(土)から
写真にみる行田市の65年	6月28日(土)～8月31日(日)
田んぼアート米づくり体験事業	6月～11月(田植えから刈り取りまで)
古代をテーマにしたまちづくりシンポジウム	10月(予定)
(仮称)行田市・上野村健康づくりフォーラム	10月(予定)
NHK公開録画「民謡魂 ふるさとの唄」	11月16日(日)
ぎょうだ夢まつり	11月23日(日)
記念年賀状の販売	11月(予定)
1日がんドッグ	11月～12月(予定)

※上記の事業は一例です。記念事業(市民提案・市主催)の詳細な内容については、実施時期に合わせて、「市報ぎょうだ」や市ホームページなどでお知らせします。

川の国埼玉 かわガールと歩こう

忍川美化ウォーキング

埼玉県と協働で推進している「川のまると再生プロジェクト」では、忍川、酒巻導水路、さきたま調節池の整備を予定しています。今回、忍川・さきたま調節池の美化活動を行いながら古代蓮の里、さきたま古墳公園などを巡るウォーキングイベントを開催します。



- ▶日時 6月7日(土)午前8時45分開会
※雨天決行、荒天中止
- ▶集合場所 産業文化会館南側芝生広場
- ▶コース概要
 - ・延長13キロメートル
 - ・産業文化会館南側芝生広場～忍川～さきたま調節池～古代蓮の里～さきたま古墳公園～水城公園～忍城址
- ※忍川からさきたま調節池までの約5キロメートルの区間は美化活動にご協力ください。
- ※都合によりコースが一部変更となる場合があります。
- ▶対象 小学生～大人(小学生は保護者同伴)
- ▶参加費 無料(ごみ袋と手袋は受け付け時に配布)
- ▶主催 埼玉県

- ▶共催 行田市、埼玉県ウォーキング協会
- ▶その他 「川の国埼玉 かわガール」が参加する他、忍城おもてなし甲冑隊による演舞などさまざまな企画を用意しています。また、行田市民大学同窓会「水辺と森を楽しくする会」主催の「忍川に遊ぼう! in 行田」も開催します。
- ▶申し込み 市役所、各公民館で配布している申込用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、5月27日(火)までに直接、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。
- 【持参】 行田市本丸2-5 行田市企画政策課
- 【FAX】 553-1355
- 【Eメール】 bika-walk@city.gyoda.lg.jp
- ▶お問い合わせ 同課企画・改革担当(内線311)

はつらつ教室に参加してみませんか

今は元気だから介護予防なんて必要ないと思っていませんか。健康づくりを行うことで、生活習慣病を予防し、生活機能の低下を防ぐことができます。

市では、生活機能の状態に合わせてさまざまな介護予防教室を開催します。ぜひ積極的に参加して、生き生きと楽しく過ごせる期間を延ばしましょう。



行田名物！ながちか(長親)体操

ストレッチ体操、筋力アップ体操、リズム体操、□の体操の4つの動きで構成された行田オリジナルの体操で、健康な体をつくりましょう。

期 日	開始時間	場 所
6月3日(火)	午前10時30分	須加公民館
6月4日(水)	午前10時	地域文化センター
6月5日(木)	午前9時30分	佐間公民館
6月5日(木)	午後2時	持田公民館
6月11日(水)	午前10時	星宮公民館
6月17日(火)		忍・行田公民館
6月18日(水)		太井公民館
6月25日(水)		太田公民館

□から病気は防げる！

□の中を清潔に保ち、病気を防ぎましょう。

期 日	開始時間	場 所
6月26日(水)	午後2時	北河原公民館

今から取り組む！転倒予防

転倒を予防するための筋肉を付け、バランス感覚を養いましょう。

期 日	開始時間	場 所
7月3日(木)	午前9時30分	佐間公民館
7月10日(木)	午前10時	下忍公民館

早めが大事！脳力アップ

脳はたくさん使うと活性化されます！楽しみながら認知症を予防しましょう。

期 日	開始時間	場 所
6月12日(木)	午前10時	下忍公民館
6月18日(水)		地域文化センター
6月19日(木)		前谷農村センター
6月25日(水)		南河原公民館

食べて元気なカラダ作り

病気や老化に負けない元気な体をつくりましょう。

期 日	開始時間	場 所
7月2日(水)	午前10時	地域文化センター
7月8日(水)		持田公民館

- ▶対象 市内在住の65歳以上の方
- ▶その他 日時が合えば、どの会場でも参加できます。
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域支援担当(内線278)



ぎょうだ健幸UP! マイレージ



楽しみながら健康と豪華なプレゼントをゲットしましょう！

ぎょうだ健幸UP! マイレージとは

市民の皆さんの主体的な健康づくりを応援し、市民一人ひとりが健康で幸せに暮らせることを狙いとした事業です。ぜひ参加して、健康と豪華プレゼントを手に入れましょう。なお、応募用紙は、市役所、南河原支所、保健センター、図書館、行田グリーンアリーナ、各公民館などで配布しています。

- ▶実施期間 5月1日(木)～平成27年1月31日(土)
- ▶対象 市内在住で満20歳以上の方

取り組み項目

- 健幸その1 健康診断を受診する
- 健幸その2 がん検診を受診する
- 健幸その3 歯科検診または骨密度検診を受診する
- 健幸その4 健康づくりに関連する事業へ参加する(講演会やイベント、健康教室など)
- 健幸その5 健幸宣言をし(健康目標を立て)、3カ月以上取り組む

※5項目のうち2つ以上選んで取り組んでください。
※健(検)診受診期間は、2月1日～平成27年1月31日です。

- ▶プレゼント商品
 - ★温泉ゆったり賞 草津温泉宿泊券 20,000円分(1人)
 - ★カロリーオフ賞 ノンオイルフライヤー(2人)
 - ★毎日健康チェック賞 体組成計(10人)
 - ★しっかり磨きま賞 電動歯ブラシ(10人)
 - ★自然の恵みをいただきま賞 白河市、桑名市、上野村特産品詰め合わせ(各5人)
 - ★行田でお買い物しま賞 市内共通商品券 1,000円分(50人)
- ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。なお、平成27年2月10日(火)午前10時から市役所305会議室で公開抽選を行います。また、賞品の指定はできません。

- ▶申し込み 必要事項を記入した応募用紙を郵送、または市内各公共施設に設置している応募箱に投函してください。
【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市保健センター健康づくり支援担当

- ▶問い合わせ 同センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)



- ▼問い合わせ 高齢者福祉課介護保険担当 (内線277)
- ▼選考方法 応募者多数の場合は抽選により決定※日時はお電話連絡します。
- ▼問い合わせ 高齢者福祉課介護保険担当 (内線277)
- ▼募集人数
 - 【65歳以上の方】(平成26年4月1日現在、第1号被保険者)：1人
 - 【40歳以上65歳未満の方】(平成26年4月1日現在、第2号被保険者)：1人
- ▼任期 計画の策定が完了するまで
- ▼応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入した書類(様式自由)を6月6日(金)(必着)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市高齢者福祉課
- ▼応募資格 市内在住で、平日昼間の会議(年4～5回程度)に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
 - (1)応募日現在、既に本市の審議会などの委員になっている方
 - (2)市職員および市議会議員
- ▼募集資格 市内在住で、平日昼間の会議(年4～5回程度)に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
 - (1)応募日現在、既に本市の審議会などの委員になっている方
 - (2)市職員および市議会議員
- ▼募集資格 市内在住で、平日昼間の会議(年4～5回程度)に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。
 - (1)応募日現在、既に本市の審議会などの委員になっている方
 - (2)市職員および市議会議員

行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会の委員を募集します

市では、平成27年度～29年度を計画期間とする「高齢者保健福祉計画」および「介護保険事業計画」を策定します。そこで、皆さんの意見を反映するために策定委員会の委員を募集します。

- ▼参加費 【家族3人まで】5千円(昼食代2回分を含む) ※家族が1人増えると1千円増し※子どものみの参加は不可
- ▼申し込み 住所、氏名、電話番号を明記の上、5月25日(日)までにFAXまたはEメールで市制施行65周年記念事業オール行田の日本酒づくり実行委員会に提出してください。※受け付け後に資料を送付します。【FAX】553-3912 【Eメール】npogkb@outlook.jp
- ▼問い合わせ 同実行委員会 ☎553-3912



市制施行65周年記念事業 オール行田の日本酒づくり

市制施行65周年市民提案記念事業として、酒米の田植え・稲刈りからラベル作りまでを親子で楽しむ「オール行田の日本酒づくり」を実施します。ぜひ、ご参加ください。

- ▼期日
 - 【酒米田植え】6月8日(日) (予定)
 - 【稲穂・酒蔵見学】8月下旬
 - 【稲刈り】10月中旬
 - 【酒造り見学・ラベル作成会】11月下旬
 - 【完成披露会】12月下旬
- ▼対象 市内在住の親子(子どもは高校生まで)
- ▼参加費 【家族3人まで】5千円(昼食代2回分を含む) ※家族が1人増えると1千円増し※子どものみの参加は不可
- ▼申し込み 住所、氏名、電話番号を明記の上、5月25日(日)までにFAXまたはEメールで市制施行65周年記念事業オール行田の日本酒づくり実行委員会に提出してください。※受け付け後に資料を送付します。【FAX】553-3912 【Eメール】npogkb@outlook.jp
- ▼問い合わせ 同実行委員会 ☎553-3912

ご参加ください

水城公園 および忍城址周辺 の清掃活動

行田のまちをゴミゴシ委員会では、「行田のまちをゴミゴシ みんなでクリーンなまちづくり」を合言葉に、市内美化活動を行っています。今回、市民の皆さんと一緒に水城公園および忍城址を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行います。この活動にご協力いただける方の参加をお待ちしています。

- ▶日時 5月31日(土)午前9時～10時(午前8時45分集合)※雨天中止
- ▶集合場所 産業文化会館南側芝生広場
- ▶持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋
- ▶その他 中止の場合は市ホームページおよび市公式ツイッターでお知らせします。
- ▶問い合わせ 同委員会事務局(都市計画課内・内線5603または管理課内・内線5703)



エコライフDAY2013 冬の結果をお知らせします

エコライフDAYとは、省エネ・省資源など環境に配慮した一日を送り、簡単なチェックシートで温室効果ガスである二酸化炭素の削減量を把握し、ライフスタイルを見直すきっかけをつくる取り組みです。

市では、市内の小・中学生とその家族に協力をいただき、12月2日から8日の期間内の一日について実施しました。また、エコライフDAY実施の募集をしたところ、5団体(二持田第一自治会、二谷郷新田自治会、持田西自治会、ものづくり大学、行田市民大学)から応募があり、それぞれ期間を設定し、実施していただきました。

今回のエコライフDAYにより、削減できた二酸化炭素の量は9,254,810グラムとなりました。これは約3,924リットルのガソリンを燃焼させたときに排出する二酸化炭素の量と同じです。

参加区分※1		参加数(人)	二酸化炭素削減量(g)	一人当たりの削減量(g)
小学校 低学年 (1～3年生)	児童	1,799	816,993	454
	家族、教職員	3,577	1,614,655	451
小学校 高学年 (4～6年生)	児童	1,816	1,699,417	936
	家族、教職員	2,588	2,328,442	900
中学校	生徒	1,785	1,677,878	940
	家族、教職員	310	276,595	892
一般	※2	541	438,964	811
市役所	職員など	529	401,866	760
合計		12,945	9,254,810	715

※1参加区分によってチェック項目が異なります。

※2一般は5団体(二持田第一自治会、二谷郷新田自治会、持田西自治会、ものづくり大学、行田市民大学)の合計です。団体別の詳細は市ホームページに掲載しています。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

環境調査結果をお知らせします

市では、毎年河川の水質・底質、大気および土壌中のダイオキシン類に関する調査を実施しています。平成25年度の結果は次のとおりです。

1 河川の水質(年平均値)

【調査日】平成25年5月21日、8月22日、11月26日、平成26年3月4日

【結果】長野落のBODは環境基準値を超えていましたが、それ以外は環境基準値を下回りました。

測定地点	pH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)
新忍川	7.5	3.2	14
長野落	7.5	10.7	14
北河原用水	7.5	3.9	17
左幹線用水路	8.5	3.8	11
酒巻導水路	7.9	2.3	10
環境基準値	6.5～8.5	5以下	50以下

・pH(水素イオン濃度指数):酸性かアルカリ性かの指標、7が中性
 ・BOD(生物化学的酸素要求量):有機物汚濁の指標
 ・SS(浮遊物質):水中に漂っている固形物質の量
 ※測定は年4回、各河川の上流・中流・下流で行っており、上記の結果は各河川の年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

2 河川の底質

【調査日】平成26年1月22日

【結果】底質を除去しなければならない基準である「底質の暫定除去基準」を下回り、良好な結果でした。

測定地点		総水銀 (mg/kg(dry))	ポリ塩化ビフェニル (mg/kg(dry))
長野落	上流	0.43	0.01以下
	中流	0.10	0.01以下
北河原用水	上流	0.12	0.01以下
	中流	0.02	0.01以下
底質の暫定除去基準		25	10

3 大気中のダイオキシン類

【調査日】[夏季]平成25年8月20日～27日
[冬季]平成25年12月10日～17日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果でした。

調査地点	ダイオキシン類濃度(年平均値) (pg-TEQ/m ³)
行田市役所	0.0093
南河原支所	0.024
地域交流センター	0.034
環境基準値	0.6

4 土壌中のダイオキシン類

【調査日】平成25年8月20日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果でした。

調査地点	ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/g)
馬見塚公園	1.0
持田北公園	1.7
地域交流センター	1.7
環境基準値	1,000

市では、河川の汚染防止対策として合併処理浄化槽の設置や適正使用の推進をしています。また、ダイオキシン防止対策として野焼きに対する指導を行っています。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

合併処理浄化槽 設置補助金を交付します

市では、河川の水質向上のため、し尿の他に台所や風呂などの生活雑排水を合わせて処理する、家庭用合併処理浄化槽の転換設置に対して補助金を交付しています。平成26年度については、5月1日(木)から受け付けを開始します。

▶対象

- ・単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から転換して合併処理浄化槽を設置する方
- ・行田市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域において、「埼玉県重点転換地区提案事業」の事業実施区域として承認を受けた地区に転換設置する方
- ・主に住居を目的とした住宅(小規模小売店などを併設した住宅を含む。ただし、居住部分の床面積が全体の床面積の2分の1以上)に転換設置する方
- ・住宅を借りている場合、賃貸人から合併処理浄化槽の転換設置の承諾を得ている方
- ・補助金申請時に設置工事に着手していない方

▶補助金額

区分	交付金額(上限)	
転換	5人槽	352,000円
	7人槽	444,000円
	10人槽	588,000円
処分費	既存単独処理浄化槽	90,000円
	既存くみ取り便槽	60,000円
配管費	200,000円	

※「埼玉県重点転換地区提案事業」における平成26・27年度の2年間のみの特例による補助金額となります。

▶その他

- ・工事着工日は、補助金交付決定日後となりますのでご注意ください。職員が未着工の現場確認を行いますので、交付決定日前に着工しないでください。
- ・予算範囲内での補助となりますので、年度途中で終了する場合があります。
- ・きれいな河川をよみがえらせるため、保守点検や清掃の他に法律で定められている法定検査(7条・11条)を受けてください。

▶申し込み・問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

さしあげます

- ▷3WAYスピーカー ▷学習机 ▷犬用ベッド ▷足踏み運動器具 ▷平ボード(キャスター付き) ▷チャイルドシート ▷エレクトーン

ゆずってください

- ▷電動ポータブルミシン ▷大人用自転車 ▷電動彫刻機 ▷大人用自転車(チャイルドシート付き) ▷ちゃぶ台 ▷空気清浄機 ▷リクライニングチェア ▷ダイニングセット ▷パイプ椅子 ▷プロパン用ガスレンジ ▷液晶テレビ ▷石油ストーブ ▷衣類乾燥機 ▷エアコン ▷アップライトピアノ ▷会議用テーブル

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530 FAX 553—0792

特定外来生物 「オオキンケイギク」について

オオキンケイギクは、北米原産の多年草で5月から7月にかけて黄色のコスモスに似た花を咲かせる植物です。この植物はよく生育することから、かつては道路沿いを緑化するために使用されていました。

しかし、オオキンケイギクは繁殖力が強く、いったん定着してしまうと在来の野草の生育場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまいます。このことから、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、栽培や譲渡などが原則として禁止されましたので、家庭や畑に植えている場合は適切に処分してください。



▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎ 556—9530

し尿くみ取り手数料の改正のお知らせ

7月1日(火)から、し尿くみ取り手数料が次のとおり改正になります。

現在のくみ取り手数料は、平成10年1月1日以来据え置きになっていましたが、今回の消費税率引き上げに伴い、消費税額分の改正をさせていただくことになりました。ご理解ご協力をお願いします。

区 分	単 位	現在の料金 (6月30日まで)	改正後の料金 (7月1日から)
(1)普通便槽によるもの	月額1世帯につき	450円	462円
	月額世帯員1人につき	300円	308円
(2)特殊便槽によるもの	月額1世帯につき	450円	462円
	月額世帯員1人につき	300円	308円
(3)事務所、事業所その他の施設の便槽および簡易水洗便槽によるもの	月額1施設につき	500円	514円
	36リットルにつき	300円	308円
(4)(3)の便槽について月1回を超えるとき	36リットルにつき	300円	308円

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556—9530

緑のカーテンで エコライフ



「緑のカーテン」とは、ツル性の植物で作る自然のカーテンのことです。育てて収穫する楽しみに加え、窓から入る日差しを遮ることができるので、節電対策にも効果的です。市では、地球温暖化対策の一環として、家庭などでの「緑のカーテン」設置を推進するために「苗の配布」および「緑のカーテンコンテスト」を実施します。

皆さんも「緑のカーテン」でエコライフを始めてみませんか。

緑のカーテン用苗の配布

- ▶日 時 5月18日(日)
【整理券配布】午前8時
【苗の配布】午前8時30分～10時
- ▶場 所 産業文化会館南側芝生広場
※行田軽トラ朝市の開催に合わせて配布します。
- ▶配布する植物 1世帯につきゴーヤの苗2株
- ▶対 象 市内在住の方(先着200世帯)
- ▶そ の 他

- ・必ず緑のカーテンを設置してください。
- ・設置に必要なネットや肥料などは、各自で用意してください。
- ・電話などでの予約は受け付けません。
- ・本市の緑のカーテンコンテストに応募してください。

緑のカーテンコンテスト

- ▶応募資格 市内の住宅、事業所などにツル性植物による「緑のカーテン」を平成26年4月以降に設置している方

- ▶募集時期 9月上旬～下旬
- ▶応募および審査方法 設置した最盛期の「緑のカーテン」を撮影していただき、それを基にカーテンの生育状況、効果、創意工夫などについて総合的に審査を行います。
- ▶表 彰 【家庭の部】 5点
【事業所の部】 3点
※入賞者には賞状および記念品を贈呈します。
- ▶そ の 他 募集開始日、応募方法などは、「市報ぎょうだ」8月号でお知らせします。



①平成25年度緑のカーテンコンテスト最優秀者(家庭の部)
②平成25年度緑のカーテンコンテスト最優秀者(事業所の部)

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎ 556—9530

浮き城のまち行田サイクル サポーターズを募集します

市では、自転車を利用する方が快適に市内を回遊できるよう、自転車利用者を支援する「浮き城のまち行田サイクルサポーターズ」制度を開始します。

本制度の開始に伴い、自転車用空気入れの貸し出しやトイレの提供などをしていただける店舗や事業所などを募集します。

▼対象 市内に店舗や事業所を有する方または法人※観光客が多く訪れる土・日曜日、祝日に営業していること

▼支援内容
・自転車用空気入れの貸し出し
・観光案内地図などの配布
・トイレの提供

その他 自転車用空気入れや観光案内地図、のぼり旗などについては、市で用意し、支援者に配布します。

▼登録方法 商工観光課で配布している浮き城のまち行田サイクルサポーターズ事業参加申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課

▼問い合わせ 同課観光担当(内線389)

小型家電リサイクルを 実施しています

市では、4月からごみの減量化、小型家電に含まれるレアメタル(希少金属)の再資源化に向けて、壊れてしまったデジタルカメラやビデオデッキなどの小型家電を回収し、リサイクルしています。

▼対象 コンセントに差し込んで使う家電製品(電池を入れて使う家電製品を含む)例:携帯ゲーム機、ドライヤーなど

▼排出方法
・粗大ごみの収集日に粗大ごみ集積所へ排出※不燃ごみとして出した場合は、リサイクルはできませんがこれまでどおり回収します。

▼注意
・環境課または粗大ごみ処理場に直接搬入
・テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、衣類乾燥機は対象外です。
※集積所に出すことができません。

・パソコン、携帯電話などの個人情報が含まれるものは、データの破壊・消去をしてください。

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556—9530



市の花・菊苗の無料配布

▼日時 6月3日(火)午前9時

▼場所 郷土博物館玄関前

▼配布する菊苗 【厚物、管物】3千本

▼問い合わせ 商工観光課観光担当(内線389)



昨年の無料配布の様子

手話講習会(基礎課程)

▼日時 5月29日～10月2日の毎週木曜日(全18回) 午前10時～正午(8月14日を除く)

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室

▼対象 手話講習会入門課程を修了した方、または同等の技術を有する方

▼定員 20人(先着順)

▼受講料 1千500円(テキスト代)

▼申し込み・問い合わせ 5月15日(木)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎ 557—5400

平成26年度 子育てサポーター養成講座受講生募集

地域ぐるみの子育て支援活動に、自らの子育て体験を生かしたいという意志を持つ方が、実践活動(子育てサポーター活動や子育てサロンスタッフなど)を推進するための知識と技量を高める研修講座です。また、行田市ファミリー・サポート・センターの会員としての資質を磨く機会となっていますので、ぜひご応募ください。

日時	場所	内容	講師
6月3日(火) 午前10時～11時45分	中央公民館第1学習室 〔みらい〕内)	・開講式 ・開講記念講演「子育て環境の今日的な社会事情」	野口晴久さん (埼玉新聞社元編集局長)
6月10日(火) 午前10時～11時30分		・講義「法律から見た子どもの人権と家族関係」	町田知啓さん (弁護士)
6月17日(火) 午前10時～11時30分		・講義、実技「乳幼児と親にととの音楽の効用」	志村洋子さん (埼玉大学教育学部教授)
6月24日(火) 午前10時～11時30分	〔みらい〕文化ホール	・公開講座「人形劇を楽しもう」～乳幼児とその保護者・地域の方々の皆さんと一緒に楽しみ合う～	人形劇団 〔タックル・ベアー〕
7月1日(火) 午前10時～11時30分	中央公民館第1学習室 〔みらい〕内)	・講義、実技「子どもの気持ちになって、紙粘土で表現してみよう」	吉田初代さん (創造作家)
7月8日(火) 午前10時～11時30分		・講義、実技「安心・安全のための子どもの救急」	消防署職員
7月10日(木) 午前10時～正午		・講義、実技「子どもの成長～健診から気づくこと～」 ・交流会 ・閉講式(修了証授与)	保健センター職員

- ▶ **対象** 子育てサポーターまたは子育てサロンスタッフとしての基礎知識を学び、広く地域社会に貢献したいと願う、子ども好きで健康な方
- ▶ **募集人数** 100人(平成25年度以前の修了者の再受講も可、年齢・性別は問いません)
- ▶ **受講料** 無料(7月1日の講座は材料費300円の実費負担あり)
- ▶ **主催** 行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田
- ▶ **共催** 埼玉県家庭教育振興協議会
- ▶ **申し込み** ひとつくり支援課、行田市社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田事務局で配布している申込書に必要事項を記入の上、5月29

日(必着)までに郵送またはFAXで提出してください。

- ・ひとつくり支援課【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20【FAX】556-0770
 - ・行田市社会福祉協議会【郵送】〒361-0002 行田市酒巻1737-1 総合福祉会館「やすらぎの里」内【FAX】557-5411
 - ・NPO法人子育てネット行田事務局【郵送】〒361-0032 行田市佐間1-13-1【FAX】556-7765
- ▶ **問い合わせ** 同課 ☎556-8319、同協議会 ☎557-5400、同事務局 ☎556-7765



- ▼ **日時** 5月31日～6月21日の毎週土曜日(全4回) 午前9時30分～11時
- ▼ **場所** 総合福祉会館「やすらぎの里」、利根川堤防および周辺の農道など
- ▼ **内容** ノルディックウォーキングで体も心もリフレッシュする
- ▼ **講師** 日本ノルディックウォーキング協会インストラクター
- ▼ **対象** 市内在住でおおむね60歳以上の方(30分以上連続した歩行ができること) ※医師より運動が制限されている場合は事前に主治医に確認してください。
- ▼ **定員** 20人(先着順)
- ▼ **参加費** 300円(保険料、資料代など) ※ウォーキングポールレンタル料1回200円
- ▼ **持ち物** ウォーキングシューズ、タオル、運動しやすい服装、着替え、飲み物、ウォーキングポール(お持ちの方)
- ▼ **申し込み・問い合わせ** 5月20日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

ノルディックウォーキング教室

全国藩校サミット行田大会

7月5日(土)、産業文化会館で開催される全国藩校サミット行田大会の概要をお知らせします。大会では「藩校教育の理念を今に」をテーマに講演会、参加藩紹介、素読発表が行われます。

【第1部】

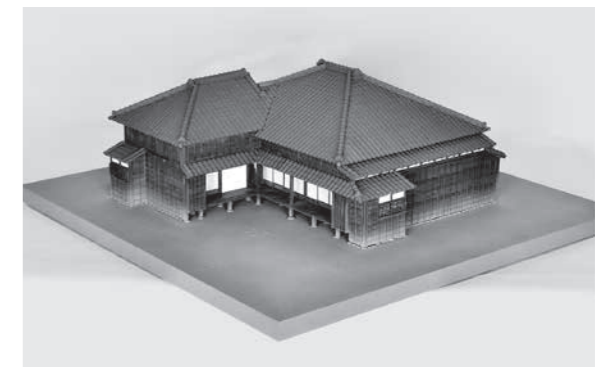
- ▶ **開催時間** 午後0時30分～1時30分
- ▶ **内容** 藩校サミット研修会(講演会) テーマ「国語教育の柱－漢字・古典・短文作り」
- ▶ **講師** 加地伸行さん(立命館大学シニアフェロー・大阪大学名誉教授)
- ▶ **入場料** 無料(未就学児の入場は不可)

【第2部】

- ▶ **開催時間** 午後2時～5時30分
- ▶ **内容** 大会式典および記念講演
 - ・参加藩紹介
 - ・神田紅さん(講談師)による記念講演「江戸後期の忍藩と明治への移行」
 - ・素読発表

▶ **入場料** 無料

▶ **問い合わせ** 第12回全国藩校サミット行田大会実行委員会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319



忍藩校進脩館講堂模型

藩校教育の発展と教員たち

① 新たな学校の設置

天保7年(1836)に開設された忍藩校進脩館では、藩士の子弟の教育が行われ、幕末の動乱期に藩を支える人材が育成されました。やがて、江戸幕府が倒れ明治新政府が成立すると忍藩でも新たな時代に対応するため、明治元年(1868)9月に従来の家老を改め軍務・会計・刑法の惣奉行を設置するなど、藩の職制を一新しました。その中に教育関係の役職として洋学教官・学監・学問所下役が新たに設置されました。これに併せて、培根堂・国学館・洋学館の三校が新設されたのです。



吉田庸徳肖像写真 慶応4年撮影(行田市郷土博物館所蔵)

培根堂は忍城成田門外の東にあった建物二棟を使用しました。初学者的教育を目的として儒書の素読や算学、手習いなど

どを教えました。授業は午前9時から午後3時ごろまでで、生徒は控入室で手習いの稽古をするともに順次教室へ呼ばれて素読や算術などを教わりました。国学館は培根堂の建物一棟を使用して国学を教えました。洋学館は沼橋曲輪内に建設されました。

② 藩校の教員たち

藩校で教えた教員には芳川波山の他にもさまざまな分野の人材がいました。波山の娘婿となった芳川襄斎は忍藩儒となり、幕末まで進脩館で教えました。波山の末子である芳川春濤は江戸で蘭学を学んだ後、忍に戻り職制改革の際に洋学教官を命じられ、洋学館開設に力を発揮しました。

数学では、培根堂の教員となり「西洋度量早見」「洋算早学」などの算術書を執筆した吉田庸徳がいます。青木輔清は洋学館の英語教員となり、明治15年ごろまでに「横文字独文学」など数十冊の著書を執筆しました。この二人は、明治初期の忍藩出身の知識人として、注目される人物です。

市民活動やる気応援助成制度 < ご活用ください

地域のために活動するNPOやボランティア、自治会など、市民の「やる気」を応援するため、助成金を交付します。この助成金は、「新たな取組応援事業」と「スタート応援事業」の2種類あり、これから活動を始める、あるいは活動を始めたばかりのNPO法人などの基盤整備にも交付します。

	新たな取組応援事業	スタート応援事業
対象団体	10人以上で構成され、市内に主たる事務所を置くNPOもしくは地域活動団体	市内に主たる事務所を置く団体で、次のいずれかに該当すること。①設立後3年以内のNPO法人②助成金申請後1年以内にNPO法人格の取得を予定している団体
対象事業	新たに取組む事業で、次に掲げるいずれかに該当するもの ・子育て、教育、福祉などの“ひとの元気”事業 ・支え合い、防災、防犯などの“地域の元気”事業 ・観光、国際、環境、文化、歴史などの“まちの元気”事業	活動開始期における広報活動、人材育成、備品購入などの基盤整備事業
対象経費	事業に直接的に掛かる経費 次に掲げる経費は、助成金の交付対象になりません。 (1) 団体の事務費などの経常的経費 (2) 団体の事務所などを維持するための経費 (3) 団体の構成員による飲食費、交通費および宿泊費	活動開始期の基盤整備に掛かる経費(備品購入した場合、NPO法人格取得後は、特定非営利活動促進法第32条の規定に従うこと) (4) 団体の構成員に対する人件費および謝礼 (5) その他助成することが適当でないと認められる経費
助成率	2分の1	
上限額	100,000円	50,000円
対象期間	助成を実施する当該年度の交付決定日から同年度2月末日まで	
交付制限	1団体につき1年度1事業	1団体につき1回のみ

- ▶ **申請方法** 助成金の交付を希望する団体は、事業提案をしていただき、採択されてから助成金申請をしてください。※募集要項は、地域づくり支援課で配布しています(市ホームページからダウンロード可)。
- ▶ **提案受付方法** 同課で配布している提案書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、添付書類と共に持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市地域づくり支援課【Eメール】chiikizukuri@city.gyoda.lg.jp
- ▶ **提案受付開始日** 6月2日(月)
- ▶ **採択事業の決定** 行田市市民公益活動推進委員会による審査結果を踏まえ、可否を決定します。また、審査結果については、全ての団体に通知します。
- ▶ **問い合わせ** 同課協働推進担当(内線253)

行田市市民活動災害補償制度 < ご存じですか

市では、市民活動団体やボランティア団体の活動を支援するため、「行田市市民活動災害補償制度」を設けています。この制度は、ボランティア活動中に起きた事故(市主催の行事を除く)で団体のメンバーなどが傷害や賠償責任を負った場合の負担を補償するものです。保険料は全額市が負担しますので、登録要件を満たす団体であれば無料で登録できます。

- ▶ **登録要件** 市内に活動の拠点を置き、地域社会活動、社会奉仕活動などの公益性のある活動(政治、宗教および営利を目的とするものを除く)を継続的・計画的に行っている団体。
【加入している団体の例】自治会、ボランティア団体、青少年活動団体など
※スポーツや文化活動中に起きた事故は、補償の対象となりませんのでご注意ください。



▶ 補償の概要

補償の内容	補償金額
賠償責任事故(補償限度額)	【対人】1人につき1億円、1事故につき5億円 【対物】1事故につき500万円 ※対人、対物ともに免責10,000円以下
傷害事故	【通院日額】2,000円 【入院日額】3,000円 ※事故当日から保険給付対象となります。

- ▶ **登録方法** 登録を希望する団体は、地域づくり支援課で配布している「行田市市民活動災害補償制度登録申請書」に必要事項を記入の上、同課に直接提出してください。

▶ **問い合わせ** 同課協働推進担当(内線253)

市税は納期限内に納めましょう

市では、皆さんに納めていただいた税金により、快適で住み良いまちづくりを行っています。市民税や固定資産税などの市税は、皆さんの生活に密着した市政の推進に欠かすことのできない重要な財源です。納め忘れのないよう早めの納付を心掛けましょう。

納付を忘れてしまうと

市税は、納期限内に自主的に納めていただくことが原則です。地方税法では、督促状発送日から起算して10日を経過した日までに納付がない場合、財産を差押えなければならないとされています。市では、納期限内に納税されている方との公正・公平性を確保するため、督促状発送後、催告などを行った上で、法律に基づく差押えなどの滞納処分を実施しています。

また、市税を納期限後に納付する場合、延滞金(※)が掛かります。延滞金は、納期限内に納付すれば掛かることのない余計な出費となりますので、市税は納期限内に納めましょう。※平成26年中の延滞金の率は、法律の規定により年9.2パーセントです(ただし、平成26年中は納期限の翌日から1カ月を経過するまでの期間は年2.9パーセント)。

納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。市役所の通常業務時間内に来庁できない方のために、納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

平成26年度 市税納期限一覧

市・県民税	第1期	第2期	第3期	第4期
	6月30日	9月1日	10月31日	12月25日
固定資産税	第1期	第2期	第3期	第4期
	6月2日	7月31日	9月30日	12月1日
軽自動車税	全期			
	6月2日			
国民健康保険税	第1期	第2期	第3期	第4期
	7月31日	9月1日	9月30日	10月31日
	第5期	第6期	第7期	第8期
	12月1日	12月25日	2月2日	3月2日
	第9期			
	3月31日			

休日夜間 納税・相談窓口の開設

- ▶ **休日** 毎週日曜日の午前8時30分～正午
- ▶ **夜間** 毎週火曜日の午後5時15分～7時
※年末年始・祝日を除く
- ▶ **場所** 収納課

市税の納付は口座振替のご利用を

税金の督促状が届き、初めて納めていないことに気付いたことはありませんか。「うっかり」ということもあるでしょう。それを防ぐのが口座振替です。一度手続きをすれば、市税の納期限日に指定した口座から自動的に税金が引き落とされますので、納付のために金融機関や市役所に出掛ける必要がありません。市税の納付は、确实・便利な口座振替をご利用ください。

- ▶ **申し込み** 市内全ての金融機関で申し込みできます。預金通帳と通帳届出印を持参し、各金融機関窓口または収納課窓口で手続きをしてください。不明な点は同課まで問い合わせください。

▶ **問い合わせ** 同課収納担当(内線236・237)

コンビニで納税できます

日本全国、休日・夜間、時間を問わずに納付することができますので、ぜひご利用ください。

▶ コンビニで納付できない納付書

- ・納期限を過ぎた納付書
- ・バーコードのない納付書や、傷・汚れなどによりバーコードを読み取れない納付書
- ・各期別(1枚当たり)の納付額が30万円を超える納付書
- ・金額を訂正したものや、金額を書き加えた納付書
※この場合は金融機関などをご利用ください。



クールビズを実施しています

温室効果ガスの削減を図るとともに節電対策として、次の期間、職員は軽装で勤務しています。皆様のご理解をお願いいたします。

- ▼実施期間 5月1日(内)～10月31日(金)
- ▼問い合わせ 人事課研修厚生担当(内線209)

行田市観光協会の会員になって、本市の観光を応援しませんか

行田市は、さきたま古墳公園、忍城址、古代蓮の里、足袋蔵など多くの観光資源に恵まれ、たくさんの方々が訪れるまちです。

行田市観光協会では、行田の魅力を広く発信し、市の活性化に寄与する活動を行っています。ぜひ観光協会の会員になっていただき、本市の観光を応援してください。

- ▼特典
 - ・観光客からの問い合わせに対する会員の紹介
 - ・テレビ、ラジオ、雑誌などの取材に対する会員の紹介
 - ・観光協会ホームページでの会員(店舗)の紹介
 - ・観光協会ホームページと会員情報掲載ページとのリンク
 - ・観光案内所における会員作成パンフ

レットの提供

・観光情報館「ぶらっとぎょうだ」での商品の出品

- ▼年会費
 - 1口2千円
 - 【個人】1口以上
 - 【法人】5口以上
 - 【団体】5口以上
- ▼問い合わせ 同 会事務局(商工観光課内・内線389)



シルバー人材センターからのお知らせ

公益社団法人行田市シルバー人材センターでは、60歳以上の健康で働く意欲のある方の入会をお待ちしています。

- 「地域に貢献したい」「健康で生きがいのある生活を送りたい」と思っている方、同センターの会員になりませんか。
- ▼入会説明会 毎月第1・3木曜日の午前10時から同センター(旭町13-24)

また、次のような仕事を受け付けていますので、気軽にご連絡ください。

- ▼仕事例 刃物研ぎ、植木の剪定、草取りや草刈作業、屋内外の掃除、ふすま・障子・網戸の張り替え、簡単な大工仕事、塗装、各種受け付け、観光ガイド、その他軽作業など

- ▼問い合わせ 同センター ☎55615221



特設人権相談を開催します

6月1日(日)は「人権擁護委員の日」です。熊谷人権擁護委員協議会行田部会では、基本的な人権を擁護し、人権侵害などがない明るい社会を築くため、特設人権相談を開催します。

人権に関する問題で悩んでいる方は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

- ▼日時 6月11日(水)午前10時～午後3時
- ▼場所 忍・行田公民館第1A・B会議室、学習室
- ▼相談内容 差別、いじめ、虐待、暴力、体罰、セクハラ、パワハラ、扶養、相続など
- ▼相談員 熊谷人権擁護委員協議会行田部会所属の人権擁護委員(8人)
- ▼その他 人権相談は、毎月第2水曜日



新しく生まれ変わった行田市駅前交番

- ▼問い合わせ 行田警察署 ☎55310110

(午後1時30分～3時30分)に、忍・行田公民館などで実施しています。

行田市駅前交番がリニューアルしました

昨年からの施設の老朽化のため工事を行っていた行田市駅前交番は、3月31日に工事を終え、この春に新しく開所しました。交番内には相談者への多目的室を備えた他、バリアフリー化もされているので高齢者にも優しい建物となっています。また、外観は城をイメージしたものとなっており、皆さんに親しみを持ってもらえる交番となりました。

何か困ったことなどがありましたら、気軽に同交番でご相談ください。

人事異動

(課長級以上の職員)

●異動 平成26年2月1日付

【部長・参事】▼参事 高橋秀男(健康福祉部長) ▼健康福祉部長 竹井英修(総合政策部次長兼企画政策課長)

【課長・幹】▼総合政策部企画政策課長兼政策推進幹 岩田樹一良(総合政策部企画政策課政策推進幹) ▼消防署南分署長兼第2小隊長 成田幸夫(消防署西分署第2小隊長)

【部長・参事】▼参事兼健康福祉部子育て支援課長事務取扱 藤岡英夫(学校教育部次長兼教育総務課長) ▼建設部長 小林修(参事兼建設部道路治水課長事務取扱) ▼(教)参事兼生涯学習部郷土博物館長事務取扱 高橋秀男(参事)

【部次長】▼総務部次長兼総務課長 藤井宏美(総務部総務課長) ▼総務部次長兼人事課長 須永和宏(総合政策部財政課長) ▼市民生活部次長兼地域づくり支援課長 門倉正明(市民生活部地域づくり支援課長) ▼環境経済部次長 棚澤弘次(環境経済部副参事) ▼建設部次長兼

道路治水課長 栗原功(都市整備部次長兼都市計画課長) ▼消防本部次長 森屋賢次(消防本部総務課長) ▼(教)学校教育部次長兼学校教育課長 篠田豊和(学校教育部次長級) 門井輝秋(教生涯学習部次長兼郷土博物館長) ▼(福)行田市社会福祉協議会常務理事(次長級) 島田清(建設部次長兼用地課長兼土地開発公社事務局長)

【課長・副参事・幹】▼総合政策部企画政策課政策推進幹兼副参事 浅見知正(総合政策部企画政策課主幹) ▼総合政策部財政課長 小池義憲(総務部人事課長) ▼総合政策部副参事 儀員和実(総合政策部財政課主幹) ▼市民生活部市民課長 小巻健二(教生涯学習部図書館長兼視聴覚ライブラリー館長) ▼市民生活部副参事兼地域づくり支援課男女共同参画推進センター所長 岡田安弘(健康福祉部福祉課主幹) ▼健康福祉部福祉課地域福祉推進幹 菅原広志(市民生活部副参事兼地域づくり支援課男女共同参画推進センター所長)

▼健康福祉部保健センター所長 森原秀敏(健康福祉部保健センター健康づくり推進幹) ▼健康福祉部保健センター健康づくり推進幹 長島浩司(健康福祉部福祉課地域福祉推進幹) ▼都市整備部都市計画課

長 石川学(健康福祉部高齢者福祉課主幹) ▼都市整備部開発指導課長 青山義徳(都市整備部開発指導課主幹) ▼建設部用地課長兼土地開発公社事務局長 佐野雄一(健康福祉部保健センター所長) ▼副会計管理者兼会計課長 福原智(福)行田市社会福祉協議会事務局長(課長級) ▼消防本部総務課長 永沼信雄(消防本部予防課長) ▼消防本部予防課長 木村昌明(消防本部総務課付(財団法人日本消防協会派遣)) ▼消防署西分署長兼第1小隊長 堀口洋(消防署北分署長兼第2小隊長) ▼消防署北分署長兼第2小隊長 堀一夫(消防署西分署長兼第1小隊長) ▼(教)学校教育部教育総務課長 満井房子(教)生涯学習部図書館副館長) ▼(教)学校教育部副参事 芙蓉良明(西中から) ▼(教)学校教育部副参事兼学校教育課学校給食センター所長 前島伸行(環境経済部環境課主幹) ▼(教)生涯学習部スポーツ振興課長 橋本雅至(都市整備部水道課主幹) ▼(教)生涯学習部図書館長兼視聴覚ライブラリー館長 石川隆美(副会計管理者兼会計課長) ▼(福)行田市社会福祉協議会事務局長(課長級) 島田卓史(健康福祉部子育て支援課長)

●退職 平成26年3月31日付

▼建設部長 岡部紀之 ▼市民生活部次長兼市民課長 茂木孝雄 ▼都市整備部次長兼開発指導課長 青木洋一 ▼(教)学校教育部次長兼学校教育課学校給食センター所長

臨時職員を募集します

- ▼問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

《観光案内所(JR行田駅前)業務》

- ▼期間 6月23日(月)～8月3日(日)※2人のローテーション勤務
- ▼時間 午前7時～9時
- ▼業務内容 観光案内および電話対応など
- ▼時給 900円
- ▼募集人数 3人

《古代蓮の里観光案内業務》

- ▼期間 6月23日(月)～8月3日(日)※2人のローテーション勤務
- ▼時間 午前8時～午後1時
- ▼業務内容 観光案内およびパンフレットの配布など
- ▼時給 830円
- ▼募集人数 3人

観光案内所・古代蓮の里観光案内いずれも必要事項を記入の上、5月16日(金)までに商工観光課※申し込み多数の場合は面接にて選考

- ▼問い合わせ 同課観光担当(内線389)

歯周疾患検診

日本人の歯を失う原因1位は歯周疾患です。歯周疾患を予防して、いつまでも自分の歯を元気に保ちましょう。

- 実施期間** 6月1日(日)～12月末日
- 内容** 口腔内検査(現在歯・喪失歯・歯周組織の状況)、口腔清掃状態の診査
- 対象** 次に該当する方
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生まれ
昭和44年4月2日～昭和45年4月1日生まれ
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生まれ
昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生まれ
昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生まれ
昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ
昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれ
※歯周疾患で治療中の方は対象外です。
※40,50,60歳の方へ節目健診として「歯周疾患のオススメ」のはがきを郵送します。
- 費用** 500円(70歳以上の方、生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料)
※事前に保健センターへご連絡ください。
- 申し込み** 5月9日(金)から直接、電話、FAX(住所、氏名、生年月日、電話番号、検診名を明記してください)で保健センター

ヤング健診

若者の皆さん、健診は毎年受けていますか。高血圧や肥満などの生活習慣病は、不摂生な生活の積み重ねで起こります。きちんと毎年の健診を受けて、自分の体を知りましょう。そして、今から生活習慣病を予防しましょう。

- 期間** 6月2日(月)～平成27年2月28日(土)
- 検査内容** 身長・体重測定、血圧測定、血液検査、尿検査など
※送付された受診票を持参の上、指定医療機関で受けてください。
※指定医療機関は受診票と一緒に送付します。
- 対象** 昭和50年4月2日から平成11年4月1日生まれの方で、職場などで健診機会のない方(学生を除く)
- 費用** 1,000円(生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料)
※事前に保健センターへご連絡ください。
- 申し込み** 5月9日(金)から直接、電話、FAX(住所、氏名、生年月日、電話番号、検診名を明記してください)で保健センター

5月9日(金)から、平成26年度がん検診の予約を受け付けます

集団検診

- 【肺がん・胃がん・大腸がん検診】**
- 日時** 6月3日(火)・4日(水)・18日(水)・19日(木)・25日(水)・26日(木)、7月15日(火)・16日(水)・25日(金)・26日(土)
午前8時～9時または午前9時～10時
- 対象** 40歳以上の方
- 【肺がん検診のみ】**
- 日時** 7月22日(火)・23日(水)・30日(水)
午後1時～2時
- 【乳がん検診】**
- 日時** 6月17日(火)・24日(火)、7月7日(月)・9日(水)、8月11日(月)・12日(火)
午後0時30分～1時30分
- 対象** 40歳以上の女性(平成25年度に市の検診を受診していない方)
- ※検診場所と申し込みは保健センター

個別検診

6月2日(月)から平成27年2月28日(土)まで受診できます。

検診名	対象	申し込み
乳がん検診	40歳以上の方(平成25年度に市の検診を受診していない方)	保健センター(受診券が必要)
大腸がん検診	40歳以上の方	実施医療機関
子宮がん検診	20歳以上の方	
前立腺がん検診	50歳以上の男性	

※実施医療機関は、「保健センターのお知らせ」をご参照ください。

肝炎ウイルス検診

B型肝炎やC型肝炎は、感染に気が付かないまま放置すると、肝硬変や肝がんに行進する場合があります。肝炎ウイルス検診検査は、B型肝炎・C型肝炎の原因となる、B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの有無を調べるものです。40歳以上になったら、一度は検査を受けましょう。

- 期間** 6月2日(月)～平成27年2月28日(土)
- 内容** 血液検査
※送付された受診票を持参の上、指定医療機関で受けてください。
※指定医療機関は受診票と一緒に送付します。
- 対象** 昭和50年4月1日以前に生まれた方(今までに検診を受けたことがある方を除く)
- 費用** 500円(70歳以上の方、生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は無料)
※事前に保健センターへご連絡ください。
- 申し込み** 5月9日(金)から直接、電話、FAX(住所、氏名、生年月日、電話番号、検診名を明記してください)で保健センター



保健案内

保健センター

長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

乳幼児健診

- 健診名** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

- 日時** 6月12日(木)午前9時30分～11時
- 対象** 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

- 日時** 6月12日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 平成25年12月15日～平成26年1月14日生まれのお子さんがある方

離乳食教室(中後期)(要申し込み)

- 日時** 5月20日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象** 7カ月から11カ月のお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター



おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

- 日時** 5月23日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所** 保健センター
- 対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方
- その他** 随時、電話での相談も受け付けます。



休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
5月18日(日)	壮幸会行田総合病院	6月1日(日)	清幸会行田中央総合病院
5月25日(日)	清幸会行田中央総合病院	6月8日(日)	壮幸会行田総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
 - ・診療時間……午前10時～午後5時
- ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
 - ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
 - ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
 - ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

ママ・パパ教室

これからママ・パパになる方を対象に、楽しく友達をつくりながら妊娠・出産・子育てについて学ぶ教室を行っています。ぜひご参加ください。

- 期日** ①5月29日(木)②6月3日(火)(2日間で1コース)
- 時間** ①午前10時～午後2時30分(午前9時45分から受け付け)
②午後1時～4時(午後0時45分から受け付け)
- 場所** VIVAぎょうだ
- 内容** 妊娠中と産後の生活の話、子どもの手続きについて、簡単な調理実習、妊婦と赤ちゃんの歯の健康、子どもの成長と育児の話、沐浴実習など
- 対象** 妊婦とその家族(既にお子さんがある方でも、教室の人数に余裕がある場合は参加できます)
- 注意** 妊娠初期(15週まで)と妊娠後期(28週以降)は体調が変化しやすいため、安定期に入った妊娠中期(16週～27週)の方の参加をおすすめします。
- 申し込み** 保健センター

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 5月7日(水)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・
6月2日(月)・3日(火)・9日(月)
※休館中の図書はブックポストをご利用ください。

新着図書

- ・カレイドスコープの箱庭(海堂尊)
- ・決意とリボン(林真理子)
- ・わが子のスマホ・LINEデビュー安心安全ガイド(小林直樹)
- ・とけいのおおくん(エリザベス・ロバーツ/作、灰島かり/訳、殿内真帆/絵)
- ・かあさんのしっぽ(村中季衣/作、藤原ヒロコ/絵)
- ・ままごと(尾崎織女/文、日本玩具博物館/監修)

本、雑誌リサイクル

資源の有効活用を図るため、保存期限の過ぎた雑誌や古い本を希望者に無償配布します。当日の状況によって予定時刻よりも早く終了する場合は、冊数制限をさせていただく場合もありますので、ご了承ください。

- ▶日時 5月18日(日) 午前10時～午後5時
- ▶場所 図書館事務室東側

おはなし会

- ▶日時 5月21日(水) 午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者

- ▶日時 5月24日(土) 午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン

- ▶日時 6月7日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会

- ▶日時 6月14日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 6月11日(水) 午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 詩やエッセイなどの朗読
- ▶主催 おしゃべりインコの会

映画会

定例子ども映画会

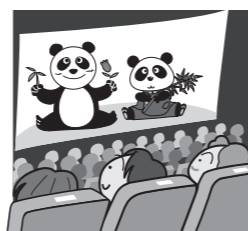
- ▶日時 5月17日(土) 午後2時
- ▶題名 おじゃる丸 マロもだいすき月光町1話～6話

第5土曜日特別映画会

- ▶日時 5月31日(土) 午後2時
- ▶題名 世界初撮影! 深海の超巨大イカ(58分)
- ▶内容 伝説の怪物「ダイオウイカ」。10年の歳月を費やし調査を進めた結果、深海で生きた姿の撮影に成功。NHK総合で放映され話題を集めた本作品を上映します。

定例子ども映画会、第5土曜日特別映画会いずれも

- ▶場所 映像ホール
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料



英語児童書読み聞かせ会

- ▶日時 6月8日(日) 午前11時
- ▶場所 おはなしのへや
- ▶対象 英語に興味がある方
- ▶主催 行田ロータリークラブ

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 6月10日(火) 午後1時受付開始
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

桜ヶ丘小	南河原小	荒木小	埼玉小	太田西小	須加小	泉小	北小	太田東小	北河原小	星宮小
5月15日(水)	5月16日(木)	5月17日(金)	5月21日(水)	5月22日(木)	5月27日(水)	5月28日(木)	5月29日(金)	6月4日(木)	6月6日(土)	6月10日(水)

※変更となる場合もあります

ものづくり大学 図書館情報センターからお知らせ

これまで、ものづくり大学図書館情報センターでは、一般の方は館内閲覧のみ利用可能でしたが、4月1日より「梅原猛文庫」、「ピーター・F・ドラッカー&上田惇生文庫」に限り、貸し出しを始めました。ぜひ、ご利用ください。

- ▶開館時間 月～金曜日の午前9時30分～午後6時(長期休暇中、試験期間中は時間が変更になる場合があります)
- ▶貸出期間 2週間
- ▶貸出冊数 5冊まで
- ▶利用方法 身分証明書を持参の上、来館してください。
- ▶問い合わせ 同大学図書館情報センター ☎564-3821

水道週間ポスターを展示します

平成26年度水道週間ポスターコンクールに応募いただいた市内小・中学生の作品を展示します。ぜひ、ご覧ください。

- ▶日時 6月2日(月)～8日(日) 午前9時～午後9時(2日は午後1時から) ※4日(火)は休館
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
- ▶問い合わせ 水道課管理担当 ☎553-0131

各種相談 (5月15日～6月14日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	5月27日(火)、6月12日(水) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課(内線252)
行政	産業文化会館 2階会議室	5月19日(月)、6月2日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	(社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900
不動産	市役所	5月21日(水)	午前9時～正午	
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	6月11日(水) ※予約制	午後1時～5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日(祝日を除く) ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時(電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週火・金曜日(祝日を除く)	午前10時～午後4時	商工観光課(内線383)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く) ※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	6月1日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	5月20日(火)・27日(火)、6月3日(火)・10日(火)	午後5時15分～7時	

親子で楽しく! リズム体操 & かんたんせいさく

- ▶日時 5月30日(金) 午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内容 親子で楽しめるリズム体操や小さい子どもでも楽しめる工作をします。
- ▶講師 渡辺幸子さん
- ▶対象 市内在住の未就園児とその保護者
- ▶定員 親子25組(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 工作用のり、飲み物
- ▶申し込み・問い合わせ 5月13日(火)～29日(木)に直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301(5月19日(月)・26日(月)は休館)

今月の納税

固定資産税・都市計画税・・・1期
軽自動車税・・・全期
納期限 6月2日(月)

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

朝市を満喫!

3月16日、産業文化会館南側芝生広場で第40回行田軽トラ朝市が行われました。

40回目の開催を記念して、忍城おもてなし甲冑隊やこぜにちゃんなどのゆるキャラが登場。さらに、「第3回行田市地産地消料理コンテスト」の応募作品で、小学生が考案した「青大豆ワッフル」の特別販売や、行田産米日本酒の酒かすで作られた甘酒が振る舞われました。会場を訪れた方は、新鮮な野菜、きれいな花、そして行田産農産物を用いた商品がずらりと並んだ朝市を満喫していました。



栄冠は蒲田女子高等学校に

3月27日から4月2日まで、総合公園野球場で第15回全国高等学校女子硬式野球選抜大会が開催されました。

4月2日に行われた決勝戦では、蒲田女子高等学校(東京)と福知山成美高等学校(京都)が対戦し、接戦の末4対2で蒲田女子高等学校が3大会ぶりの優勝を果たしました。監督を笑顔で胸上げる選手たちは、仲間と共に喜びを分かち合っていました。



行田の春の風物詩

4月17日、市役所前公園通りで行田春まつりが行われました。

春の風物詩となっている行田春まつり。恒例のささら獅子舞や新・行田音頭が披露された他、今回はよさこいソーランが初めて行われました。また、たくさんの植木や色とりどりの花が並んだ春の植木市では、多くの人が店の前で足を止め、店主との会話を楽しみながら自分のお気に入りのものを買っていました。



「きっずプラザ あおい」がオープン

4月12日、水城公園内に地域子育て支援センター「きっずプラザ あおい」がオープンしました。同センターは、主に乳幼児から就学前の子どもとその保護者を対象にした施設で、子供たちが楽しく遊べるスペースを屋内外に設けている他、子育てに関するさまざまな相談を行うことができます。

開館記念式典が行われた後、エプロンシアターやバルーンアート教室など親子で楽しめるイベントが行われ、たくさんの親子でにぎわいました。また、屋外スペースの「ふわふわドーム」や「複合遊具」は子供たちに大人気。時間がたつのも忘れるぐらい夢中になって遊んでいました。

子育て世帯の皆さんが気軽に立ち寄れる施設がオープンしたことで、行田の子育て環境がより一層充実することでしょう。



満開の桜の中で春のひとときを

4月5日、水城公園市民広場で「水城公園桜ボンボリまつり」が開催されました。

今回のイベントでは、桜を眺めながらお茶や和菓子を味わうことができる行田大茶会をはじめ、フリーマーケットや忍城おもてなし甲冑隊による演舞披露などが行われ、大勢の方が会場に足を運んでいました。この日は、ちょうど桜が満開だったこともあり、来場者は春のひとときを気持ちよく過ごしているようでした。



忍川をきれいな川に再生する第一歩

3月28日、忍川の栄橋～旭橋の600メートルの区間で「忍川クリーンアップ作戦」が行われました。

今回の活動は、日ごろから忍川の美化活動を行っている「忍川環境を見守る会」が開催したもので、参加者は「誰にでも親しまれる忍川にしよう」と、土手に捨てられているごみや木々などを熱心に拾っていました。代表の柿沼幸夫さんは「今後もこの活動を続け、忍川をきれいな川に再生していきたい」と語っていました。



伝統技術を守り、後世に伝える仏師姉弟

白石 晏雅さん・白石 覚動さん（中央）

今月は、仏像の製作を行う仏師として、仏像彫刻の魅力や楽しさを広めている、白石晏雅さん・覚動さん姉弟を紹介いたします。

デザイン関係の会社に勤めていた晏雅さんは、大工の人たちと頻りに仕事をするとともに、熟練した技で人々を魅了する職人に憧れを抱くようになったそうです。「私も『ものづくり』の世界で生きていきたい」そんな思いから会社を退職。早速、伝統的に木彫刻が盛んな富山県井波町（現・南砺市）に足を運び、欄間や獅子頭などさまざまな作品を見ました。そこで運命的な出会いが、ひときわ存在感を解き放つ仏像を目の当たりにしたのです。「この作品の製作者の下で、専門的に学びたい」平成7年に弟子入りを認められた晏雅さんは、こうして仏師としての第一歩を踏み出していきました。



その3年後、覚動さんも姉と共に修業することになった。きっかけは、やはりあの洗練された仏像でした。「姉のところに遊びに行ったのですが、あの仏像を見たときに、自身の仏師として生き

ている姿を思い描くことができませんでした。それまで、精密機械を作る父の会社をサポートしようと思っていました。父を説得するのにとても苦労しましたよ」と当時を振り返ります。

晏雅さんは7年間、覚動さんは5年間、仏師として必要な技術や精神を磨き、平成15年に地元行田で、工房「仏像彫刻しゃかりき堂」をオープンしました。また、同年に「第1回白石姉弟展」も開催。驚いた表情を浮かべたり、感動で涙を流したりする来場者の姿を見て、「うれしいと同時に『自分たちはここから始めるんだ』と胸が熱くなったそうです。個展の開催をきっかけに、寺院や個人などさまざまな方から、仏像の製作依頼を受けるようになった晏雅さんと覚動さん。二人は「依頼者の気持ちよくみ取り、自然に手を合わせてもらえる仏像を作っていきたい」と作品づくりに掛ける思いを語ります。

平成22年には「仏像を彫る楽しさを広めていきたい」という思いから「仏像彫刻教室かんのん塾」を開講し、現在では、約60人が学んでいます。晏雅さんは「キラキラした表情で彫っている生徒さんの姿を見ると、やりがいを感じますね」と笑顔を見せてくれました。

二人に目標を尋ねると「永く大切に残したくなる心に響く作品を作っていきたい」と語ります。これからも二人は、いにしえより受け継がれた伝統技術を守り伝えつつ、木に新たな命を吹き込むことで多くの人を魅了する仏師として輝いていくこと目指す。

はじめまして



★★★ 平成25年 5月生まれ のおともだち ★★★

平成25年7月生まれのお子さんを募集します

○5月1日(木)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、6月3日(火)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



横須賀 茜音ちゃん (門井町)
平成25年5月12日生まれ
父・俊介さん 母・結和さん
「奏音と仲良く元気で育つ♡」



柴崎 百杏奈ちゃん (長野)
平成25年5月14日生まれ
父・悠介さん 母・茉莉さん
「元気にすくすく育つてね♡」



高山 杏ちゃん (馬見塚)
平成25年5月28日生まれ
父・穂さん 母・祥子さん
「たくさん食べて大きくなつてね!」



増田 汰郎ちゃん (持田)
平成25年5月22日生まれ
父・健二さん 母・恰子さん
「まっすぐ前を向いて進め、汰郎!」



長谷川 知香ちゃん (谷郷)
平成25年5月2日生まれ
父・真司さん 母・佳代さん
「スマイル知香りん♡」



征矢 カちゃん (渡柳)
平成25年5月14日生まれ
父・洋祐さん 母・幸子さん
「毎日家の中を探検中!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

湯本内装株式会社

すてきな空間を提供

暮らしの中で最も大切な住空間を、より快適に提供している湯本内装株式会社。同社は、行田市を中心に関東全域で事業を展開しています。設立当初は、一般住宅の内装工事を中心に事業を行っていましたが、現在では老人ホームをはじめ、病院、銀行、デパートなどにも事業の対象を拡大し、年間31億円を売り上げるまでに成長。そして、よりよい製品やサービスを提供し、お客さまに満足してもらうための仕組みを作成・管理する「ISO9001」も取得しています。

同社では、顧客のニーズを的確に把握し、それ以上の価値を加えたサービスを提供することを心掛けています。代表取締役の湯本茂作さんは、「お客さまがどんな内装をイメージしているのかを把握するだけでなく、例えばドアの開閉方向など、利用者の日常生活もイメージして施工していますよ」と語りま



会社プロフィール
代表取締役 湯本 茂作
【事業内容】 内装工事一式請負業

です。見落としがちな小さなところにも気を配ることが、現在の躍進につながっているのです。また、同社は内装工事のエキスパート育成にも力を入れています。内装工事に携わる者にとって必要な1級・2級技能士の資格はもとより、建築施工管理技師、床診断士などの資格も積極的に社員に取得させています。接遇にも力を入れており、お客さまからは「技術が素晴らしいだけでなく、礼儀正しい職人が多い」と高い評価を受けているそうです。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
○俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

俳句	忍 丸山 連子	水仙の香りただよふ夕げかな	城西 新井 俊彦
引鶴の一声高く雲に入る	南河原 若林 水翁	父の日のネクタイ淡き草木染め	長野 野中せき子
影引きて鯉の反転水温む	荒木 森田 静	骨波田や古刹の藤の花盛り	門井町 嶋田 茂
ふんわりと肩にひとひら夕桜	向町 小沼 重蔵	亡き夫とあうんの呼吸おぼる月	荒木 蛭間しげ子
亡母踏みし竹に重ねる足の裏	荒木 藤田 明枝	咲きみちて桜堤の名を得たる	城西 佐藤ヤスコ
脳トレを艶歌に託し春夕べ	南河原 今村 文女	窓開く春は園児の声が跳ね	向町 渡月 峯
面取れば女装のダンサー花舞台	桜町 吉岡 守子	容赦なく芽吹き枝に吹く嵐	長野 服部 徹也
豆まきが出来ましたよとハガキ書く	城南 関口 操	廃屋に影を重ねて梅の花	荒木 高澤よね子
白壁に小さな命すみれ草	渡柳 川田 清	草も木も忙しくなる四月かな	持田 丸山 麟一
ぼんぼりや川面に浮かぶ花筏	下須戸 澤田 郁	ふくじゅそう谷間の日向ひとりじめ	清水町 菅谷 光子
暖かや健やか便り岩田帯			(三沢 一水 監修)

イベント

忍川に遊びよう！in行田
〜川ガキ！集まれ！！〜

▼日時 6月7日(土)午前8時30分〜11時30分 ▼場所 行田市駅北口広場付近の忍川 ▼内容 アユの稚魚放流、カヌー・ボート遊び、忍川関係の写真展示、生きた魚つかみ、ミニ水族館 ▼主催 行田市民大学同窓会「水辺と森を楽しむ会」 ▼後援 行田市、埼玉県行田県土整備事務所、行田さくらロータリークラブ、行田青年会議所 ▼問い合わせ 島澤 ☎55611652

第10回蔵めぐりまちあるせー
蔵めぐりスタンプラリー2014

▼日時 5月17日(土)・18日(日)午前10時〜午後4時(18日は午後3時まで) ※雨天決行 ▼集合場所 足袋蔵まちづくりミュージアム ▼内容 市内中心部にある16棟の足袋蔵などで、作品展示・販売、演奏会、遊び体験などを同時に開催する。また、ボンネットバスや人力車も登場 ▼参加費 【大人】200円【小学生】100円 ※着物で参加の方は参加無料。さらに

行田吹奏楽団
第1回定期演奏会

▼日時 6月1日(日)午後2時開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼曲目 「行田市歌」「恋のパカンス」「テキーラ」「となりのトトロ・モデル」他 ▼入場無料 ▼主催 行田吹奏楽団 ▼後援 行田市教育委員会 ▼問い合わせ 島 ☎55419800

ふれあい住宅デー

▼日時 6月8日(日)午前10時〜午後3時 ▼場所 さきたま古墳公園他 ▼内容 建設職人による地域へのボランティア企画、住宅無料相談、耐震パンフレット無料配布など ▼主催 埼玉土建一般労働組合行田羽生支部 ▼後援 行田市、国土交通省他 ▼問い合わせ 55312321

相談

子育て談話室たんぽぽ

▼日時 6月2日(月)午前10時〜11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語りあう(託児付き) ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ

「MY足袋づくり体験」1千円割引券をプレゼント ▼特典 足袋とくらしの博物館入館無料、ボンネットバス乗車無料、藍染め体験割引 ▼主催 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク ▼問い合わせ 55211010

第12回未来へ残したい
行田の自然八景ウォーク
〜荒川新川河岸を歩く〜

▼日時 5月11日(日)午前9時※雨天中止 ▼集合場所 JR行田駅西口 ▼内容 新緑の中、郷土の歴史と自然を楽しむながらウォーキングをする ▼参加無料 ▼持ち物 お持ちの方は双眼鏡(7〜8倍) ▼主催 みどりのぎょうだネットワーク ▼その他 汚れてもいい動きやすい服装でお越しください。 ▼問い合わせ 行田さくらロータリークラブ ☎56413000

行田市民吹奏楽団
第7回定期演奏会

▼日時 6月8日(日)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 「吹奏楽のための第二組曲」「アルヴァマー序曲」「リトルマーメイドモデル」他 ▼入場無料 ▼その他 団員募集中

結婚無料相談会

▼日時 5月24日(土)午前10時30分〜正午 ▼場所 忍・行田公民館 ▼対象 真剣に結婚を考えている方またはその家族 ▼その他 予約不要 ▼問い合わせ NPO法人行田結婚支援センター ☎55410162

スポーツ

平成26年度行田市民
卓球大会春季団体戦

▼日時 6月15日(日)午前9時 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 団体戦【男子】1部・2部(4単1複方式) 1チーム4人【女子】1部・2部(2単1複方式) 1チーム3人 ※学生は男女各3チームまで ▼参加費 1チーム2千円(学生は1千500円) ※連盟未登録の場合は2千500円 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼問い合わせ 5月28日(火)午後7時までに種目、チーム名、メン

▼問い合わせ 行田市民吹奏楽団青木 ☎0801926517891

佐間写真クラブ
作品発表会

▼日時 6月12日(木)〜15日(日)午前9時〜午後4時(12日は午前10時から) ▼場所 佐間公民館 ▼問い合わせ 佐間写真クラブ代表高澤 ☎55511335

ながの写友会
春の写真発表会

▼日時 6月14日(土)・15日(日)午前9時〜午後4時 ▼場所 長野公民館 ▼入場無料 ▼問い合わせ ながの写友会代表田沼 ☎55513115

市民ハイキング
レンゲツジの霧ヶ峰(長野県)

▼日時 6月29日(日)午前6時出発 ▼集合場所 市内循環バスターミナル駐車場 ▼行程 車山〜蝶々深山〜八島ヶ原湿原〜沢渡(バス利用) ▼歩行時間 約4時間30分 ▼参加費 3千円(交通費など) ▼定員 50人(先着順) ▼服装 長スボン、長袖シャツ、帽子、登山靴、リュックサックなど歩きやすい服装 ▼持ち物 弁

当、飲み物、雨具(カッパなど)、靴下、下着など ▼問い合わせ 参加費を添えて5月24日(土)午前9時30分〜11時に中央公民館創作室(二みらい)内 ▼問い合わせ 行田山の会河田 ☎55413450

五月晴れシニア
婚活パーティー

▼日時 5月18日(日)午前11時〜正午 ▼場所 割烹ふじみ(藤原町2-4-4) ▼対象 【男性】40歳以上【女性】38歳以上 ▼参加費 【男性】4千円【女性】3千600円(会員は500円引き) ▼問い合わせ 所定の申込用紙に必要事項を記入し、5月11日(日)までにNPO法人行田結婚支援センター事務局 ☎55410162

行田ゼリーフライの大使
潮崎ひろの
震災復興チャリティーライブ

▼日時 5月25日(日)、6月22日(日) 午前11時15分〜午後0時15分、午後2時15分〜3時15分(2回公演) ※雨天中止 ▼場所 忍城址 ▼出演 潮崎ひろのさん(市内在住の歌手)とゲストミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (旬)ポップ企画 ▼問い合わせ 55410789

Above英会話

▼日時 5月27日〜8月28日の毎週火・木曜日午後7時30分〜9時15分 ▼場所 コミュニティセンターみぎしろ ▼内容 生きた英会話を楽しく学ぶ ▼定員 15人 ▼受講料 月額1千円(高校生以下は無料) ▼問い合わせ 5月23日(金)までに電話またはEメールで新井 ☎0801670310123(午後6時以降) [Eメール] neap.patch-adams0608above@ezweb.ne.jp

行田環境市民フォーラム
第17回公開学習会

▼日時 6月1日(日)午後1時30分〜3時30分 ▼場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内) ▼内容 行田市環境課職員による講義「小型家電リサイクルについて」 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼参加無料 ▼定員 50人(先着順・要申し込み) ▼主催 行田環境市民フォーラム ▼問い合わせ 中村 ☎0901177814062

教室・講演・講座

空手教室

▼日時 5月12日〜26日の毎週月曜日(全3回) 午後7時〜8時30分 ▼場所 県立行田進修館高等学校格技場 ▼対象 小学1年生以上 ▼参加無料 ▼持ち物 運動しやすい服装 ▼主催 行田誠道館横田塾(行田市空手道連盟加

広告

広告

平成26年度立正大学
熊谷キャンパス公開講座
(前期日程)

▼日時 6月7日～7月12日の毎週土曜日(全6回) 午後0時50分～2時20分 ▼場所 立正大学熊谷キャンパスアカデミックキューブ1階A101教室 ▼テーマ 少子高齢社会の法律・福祉・環境 ※法学部、社会福祉学部、地球環境学部の講師がテーマに沿った授業を行う ▼対象 一般の方 ▼定員 300人 ▼受講無料 ▼後援 行田市教育委員会他

▼申 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入の上、5月24日(土)までにはがき、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【はがき・郵送】〒360-0194 熊谷市万吉1700 立正大学法学部事務局公開講座係 【FAX】536-2522 【Eメール】kkoza@ris.ac.jp ▼同 同大学法学部事務局公開講座係 536-6000

3B体操
シェイプアップ講習会

▼日時 5月24日(土)・31日(土)午前10時～11時30分 ▼場所 星河公

伝統文化親子教室

▼日時 6月7日(平成27年5月の土曜日(月2回) 午前9時～正午 ▼場所 忍・行田公民館 ▼内容 日本舞踊の実技および邦楽器の体験 ▼対象 市内在住の小学生～高校生とその保護者(子どものみも可) ※邦楽器の体験は小学生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼費用 月額1千500円 ▼申 5月17日(土)午前10時～正午に直接忍・行田公民館 ▼西 川 ☎556-3245 または 細井 ☎090-3910-7222

3Bビューティーアップ
体操キャンペーン

▼日時 5月17日(土)・30日(金)午前10時～11時30分 ▼場所 17日【中央公民館レクリエーション室(みらい)内】30日【同館音楽室】 ▼内容 音楽に合わせて、ストレッチを中心とした健康体操を行う ▼対象 成人女性 ▼定員 15人 ▼参加無料 ▼持ち物 運動のできる服装、飲み物、タオル、上履 ▼後援 行田市教育委員会 会 ▼申・團 開催日前日までに 黒図 ☎090-6002-7813

初心者弓道教室

▼日時 5月25日～8月3日の毎週日曜日(全11回) 午前10時～正午 ▼場所 総合公園弓道場 ▼対象 市内在住・在勤で高校生以上の伝統武道を学びたい方 ▼定員 10

少林寺拳法教室

▼日時 6月7日～7月5日の毎週土曜日(全5回) 午後7時～8時15分 ▼場所 「行田グリーンアリーナ」柔道場 ▼対象 小

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …

産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372
商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021
古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784
行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487

http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

第19回彩夏書展

▼日時 5月7日(水)～19日(月)午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日休室 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田市書道人連盟会員の作品展 ▼入場無料

beachwalkers. presents
May J. Tour 2014
Message for Tomorrow

▼日時 8月3日(日)午後5時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼入場料 【全席指定】5千400円(3歳以上有料) 2歳以下入場不可 ▼チケット取

東京ユニフィル弦楽四重奏団
クラシックコンサート

▼日時 5月16日(金)午後6時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 弦楽器(バイオリン・ピアノ・チェロ)による世界の民謡や映画音楽を中心に心に残る音楽を届けます。 ▼出演 東京ユニフィル弦楽四重奏団 ▼入場料 【全席指定】1千円 ▼チケット取り扱い 同館窓口で発売中

第53回絵画展

▼日時 5月21日(水)～6月22日(日) 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日休室 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田美術会会員の作品展 ▼入場無料

古代蓮の里(蓮の開花期間)
スタッフ募集

▼勤務期間 6月中旬～8月上旬 ※ローテーション勤務(イベントの状況により延長あり) ▼勤務時間 午前7時から3～4時間程度 ▼勤務場所 古代蓮会館および

学生以上 ▼費用 【中学生以下】1千500円 【高校生以上】2千500円(保険料などを含む) ▼服装 運動のしやすい服装 ▼持ち物 タオル ▼主催 行田市少林寺拳法連盟 ▼申 5月24日(土)・31日(土)午後6時～7時に費用を添えて「行田グリーンアリーナ」ロビー ▼團 同連盟島田 ☎588-4694 または ☎090-4665-0901



り扱い 6月1日(日)午前9時から同館他各プレイガイドで発売(残券がある場合は翌日午前10時から電話受け付け可)。発売初日のみ1人4枚まで※プレイガイドにより発売方法が異なりますので、事前に問い合わせください。

広告

クラブ名	日時	場所	内容	対象	定員	会費	申し込み・問い合わせ
ウォーターキッズ	毎週金曜日の午後4時～5時	市民プール	・プールが苦手な児童の水慣れ ・基礎的な水泳指導 ・水中レクリエーション	小学1年生以上の児童	15人(応募者多数の場合は申込日に抽選) ※募集人数のうち、7人が6月から、8人が7月からの入会となります。	月額2,000円	5月23日(金)の午後4時30分に直接市民プール2階会議室 ※1人につき1人分の申し込みしかできません(権利の譲渡不可)。 ※時間に遅れた方は、抽選に参加できません。 市民プール ☎555-2455(午前9時～午後8時) ※第2・4月曜日は休館

埼玉古墳群の衰退

埼玉古墳群は、5世紀後半の稲荷山古墳築造を皮切りに、日本一の規模を誇る円墳である丸墓山古墳、武蔵国最大の前方後円墳で墳長135メートルの二子山古墳と、大きな古墳が次々に築かれました。これらの古墳を築いた権力者は、武蔵国随一の力を持っていたと考えられます。

ところが、6世紀後半になるとその優位性が揺らぎ始めます。6世紀後半に築かれた將軍山古墳と鉄砲山古墳は、それぞれ墳長90メートル、112メートルの大型前方後円墳ですが、同じころ真名板に築かれた真名板高山古墳は、推定墳長約127メートルの前方後円墳で両古墳を上回っています。

真名板高山古墳は、鉄砲山古墳と同じ大仙古墳型の規格を持つ古墳です。出土した埴輪も將軍山古墳、鉄砲山古墳と同じ鴻巣市の生田塚埴輪窯のものであることから、埼玉古墳



真名板高山古墳

群と同族の権力者の墓ではないか、とも考えられています。また、真名板高山古墳に続く古墳が周辺に皆無であることから、埼玉古墳群内の一系統の権力継承から、同族連合による権力継承へと変化したとする考えも出されています。

埼玉古墳群では、6世紀末ごろに中の山古墳が築造されます。中の山古墳は墳長79.2メートルの前方後円墳で、鉄砲山古墳と比べて明確に規模が小さくなります。同じころ、小見に墳長102メートルの小見真観寺古墳が築造されており、埼玉古墳群の優位性は完全に失われてしまいます。小見真観寺古墳も前後に連なる大型古墳がないことから、強大な権力を一代限り握った権力者の墓と考えられています。この権力者が同族連合の頂点にいたのでしょうか。それとも埼玉古墳群を築いた一族に代わって権力を握ったのでしょうか。謎はまだ解明されていません。

(文化財保護課 中島洋一)

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



こぜにちゃんが行く!

ものづくり大学

「ものづくり」のスペシャリストを育成する「ものづくり大学」。日本でもトップクラスの実習施設や設備を有していて、多くの実習授業があり、民間企業で活躍した方が教員を務めるなど、社会で即戦力となる実力が身に付くまさに日本のものづくりを担う人材を育てる大学なんだ。

在学学生は技能五輪全国大会で入賞したり、全日本学生フォーミュラ大会(レーシング用自動車の大大会)で好成績を挙げたりするなど、充実したキャンパスライフを送っているよ。

ここでお知らせ。大学の学生食堂と図書館は市民の皆さんも利用できるんだって。家族や友だちと気軽に大学を訪れてくださいね。

今月の表紙

4月6日、古代蓮の里周辺のコースを会場に第30回行田市鉄剣マラソン大会が行われました。

ハーフの部、10キロメートルの部など5部門に3,174人のランナーが出場した他、女子マラソン元日本代表の増田明美さんがゲストランナーとして参加しました。快晴の中、ランナーたちは古代蓮の里やさきたま古墳公園など古代ロマンあふれるコースを軽快に駆け抜けていました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています